

# 取扱説明書

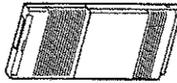
## ファンコンベクター(壁掛型)

### 取扱説明書 保証書付 品名 FC1501 FC2001

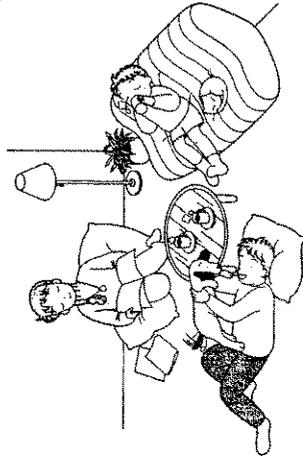
ごあいさつ

このたびは、ファンコンベクター(壁掛型)をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご購入の際、安全にご使用していただくために、本書を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

- この取扱説明書は、いつでも利用できる冊子に大切に保管してください。
- この取扱説明書の翻訳が保証書になっています。
- 茶番などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書が封入された場合や、ご不明な点があれはお問い合わせください。の部材店または、もよりの弊社にお問い合わせください。



型	FC1501
式	FC2001
名	



**HARMAN**

TH16

## 保証書

品名 ファンコンベクター(壁掛型) FC1501・FC2001

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機体本体が故障した場合には、本書の取扱い内容で無料修理を行うことを約束するものです。

<無料修理内容>

1. 取扱説明書、本体のトラブルシューティングの注意事項に従った正常な使用状態で、下記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの場所または、もよりの弊社が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障し、修理を要する場合は、お買い上げの販売店または、もよりの弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、修理および修理に要する費用の負担修理を行った場合には、出張に要する費用を申し渡します。
3. ご自宅の場合は、事前にお買い上げの販売店にご依頼ください。
4. ご事務所や本体内に記入してあるお買い上げの販売店に修理してください。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書が本体内に封入してある場合は、封入しきれない場合は、もよりの弊社にご依頼ください。
6. 本書が封入済みでない場合は、封入しきれない場合は、もよりの弊社にご依頼ください。
7. 保証期間内でも次の場合は、無料修理にはなりません。
  - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および修理。
  - (ロ) お買い上げ後、取付場所の移動、落下などによる故障および修理。
  - (ハ) 火災、雷害、地震、風水害、暴風、高気圧等の被害による故障および修理。
  - (ニ) その他天災、地震による故障および修理。
  - (ホ) 取付工事(保証書および取扱説明書に記載する取付工事以外の工事)または取付工事業者が原因で生じた不具合、故障および修理。
  - (ヘ) 修理期間の経過(修理、検査など)で、ご使用に供されなかった場合。
  - (ヘ) 修理期間経過として、修理を行った場合に生じた故障および修理。
  - (ニ) 修理の過失、ミスその他の偶発的な原因による故障および修理の場合。
  - (ホ) 修理に要する部品が、修理期間中に不足した場合、修理期間が延長される場合。
  - (ロ) 本書の保証書がない場合。
  - (ハ) 本書にお買い上げの日付、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字が書き換えられた場合。
  - (ニ) 別紙の取付場所が変更された場合。
  - (ロ) 別紙の取付場所が変更された場合。

お客様	お名前	TEL
住所	お住まい	TEL
販売店	お買い上げ	TEL
年月日	年	月
保証期間	日から	2年間

※この保証書は本書に封入した印刷、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。この保証書によってお客様の法的権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、修理費用はお客様の負担となります。

株式会社 A-VJ 〒578-0941 東大阪市岩田町6丁目2-35  
TEL 0729 (63) 9800

年月日	修理記録(修理内容)	サービス印

株式会社 A-VJ 本社 〒578-0941 東大阪市岩田町6丁目2-35  
TEL 0729 (63) 9800

連絡先 ガス機器の修理は「フリーダイヤル」をご利用ください。

フリーダイヤル  
0120-38-8180  
(サービスは、ハロワマ)

## 特に注意していただきたいこと

### 安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

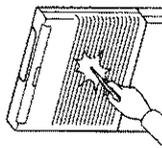
<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<b>お願い</b>	警告・注意の項目以外で特にご守っていただきたい内容を示しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族、来客者、隣近所を迷惑された人も含みます。  
 ※危険、警告、注意、お願い表示に於いて、守らなかつた場合に起こりうる損害を簡明な文字で表記しています。  
 (例：感電や機器の故障の原因になります。)

■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

	一般的な「警告」・「注意」		一般的な禁止		分解禁止
	必ず行う		一般的に禁止		アース必要

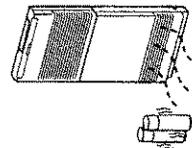
### 吹出口に指や棒を入れない



ファンが高速回転しているのだけかの原因になります。

### スプレー缶を、温度の当たるところに、放置しないください。

●スプレー缶を、温度の当たるところに、放置しないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり腐食し、危険です。



## 警告

### 電源プラグは確実に差し込む



●プラグはコンセントに根元まで差し込んでください。また、腐んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

### 電源プラグのお手入れをする



●ときどき、プラグを抜きほこりなどを拭いた布で拭き取ってください。湿気などでプラグにほこりなどがたまるると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

### 電源コード・電源プラグを傷めない

●曲げる、ねじる、引っ張るなど無理な力を加えたり、高温部に近づけたり、重い物を乗せたりしないでください。また、電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

※コードやプラグの修理はお買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。



## 注意

### 移設・設置

●お客様ご自身での移設・修理・改造・分解はしないで。故障や思わぬ事故の原因になります。※修理する場合は、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。



分解禁止



### 異常時は使用しない

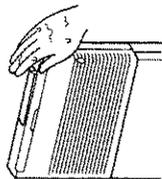
●使用中に異常を感じたときは、運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。異常のまま運転を続けると感電や火災のおそれがあります。※原因がわからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。



## 注意

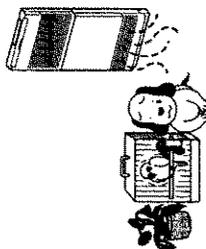
ぬれた手でさわったり、本体に水をかけない

感電や機器の故障の原因になります。



温風や送風を動植物に直接当てない。

動植物に悪影響をあたえます。

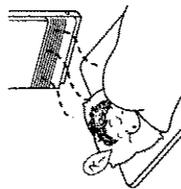


温風に直接長時間あたらない

脱水状態や低温やけどのおそれがあります。

※特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意してあげてください。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
- 皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方、深酒された方



## お願い

フィルター掃除

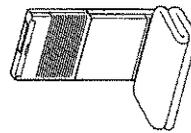
- エアフィルターは週に1回以上必ず掃除してください。
- ほこりなどでフィルターが詰まると温風の流れがさまたげられ、暖房効果が悪くなります。

床面の保護について

- 長期間使用している間に、熱による床面の歪色・ヒビ割れや、ほこり・たばこの煙などによる変色が発生する場合があります。保護のために熱に強いマットなどを敷くことをおすすめいたします。

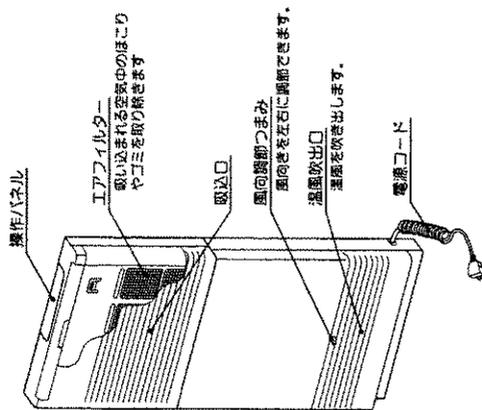
温風吹出口をふさがない

- 衣類、紙などで、温風吹出口や温風空気取入口をふさがないでください。
- 温風の流れがさまたげられ、暖房効果が悪くなります。

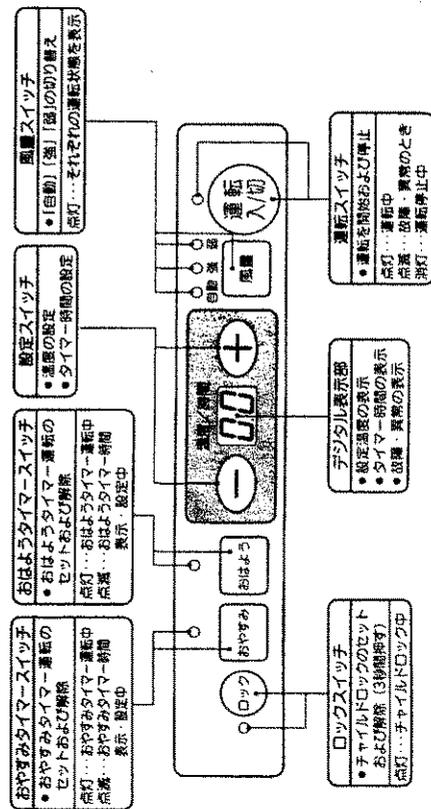


## 各部のなまえとはたらき

本体



操作パネル



# 運転のしかた

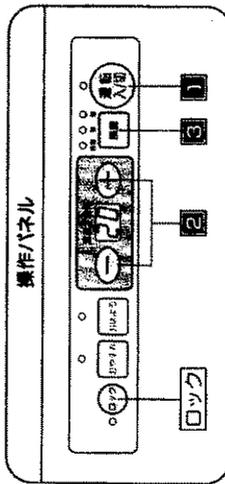
## 運転前の準備

- 1 本体の電源プラグをコンセントに差しこむ。

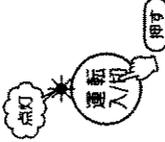


## 運転を開始するとき

- 1 ~ 3 の手順で行ってください。



### 1 運転スイッチを押す



温水の温度が上がると(約2分後)送風が始まります。

- 本体が運転中でも温水温度が一定温度以下になった場合は、一時的に送風が弱くなったり、停止することがあります。

### 凍結予防について

- 暖房用熱源機とファンコンベクターの電源プラグがコンセントに差しこまれていることを確認してください。気温が低くなると自動的に井が閉塞、熱源機のポンプのはたらきによって、水が循環して凍結を予防します。
- 暖房水に専用の不凍液を使用することでも凍結が予防できます。この場合、停電や長期不在時でも安心です。不凍液の注入は、もよりの弊社に依頼してください。

## チャイルドロックのしかた

チャイルドロックとは、お子さまのいたずら防止や誤ってスイッチやボタンを押しても作動しないようにするものです。

ロックスイッチを3秒以上押す(「ピッ」と音が鳴るまで)



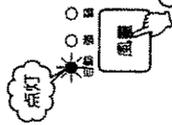
ロック解除

ロック

※ロック中は「運転の停止」のみ操作できます。

## 運転を停止するとき

### 3 風量調節



1回押すごとに「自動」⇄「強」⇄「弱」と設定表示ランプ(点灯)とともに切り替わります。

自動	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「弱」「自動」を自動的に切り替えます。
強	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「弱」を自動的に切り替えます。
弱	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「弱」を自動的に切り替えます。

### 2 室温調節



- 室温を低くしたいとき [ - ] を押す
- 室温を高くしたいとき [ + ] を押す
- 15~30℃の範囲で設定できます。(1℃刻み)
- 設定温度が30℃のときに [ ⊕ ] を押すと [ ⊕ ] 表示となり、室内温度に關係なく連続運転します。(但し安全のため室温が35℃以上になると送風を停止します。)

### 1 運転スイッチを押す



温水の温度が上がると(約2分後)送風が始まります。

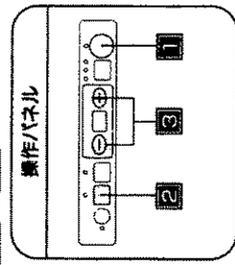
- 室温調節は本体内の室温センサーを使って行いますので設置場所や家具の影響によって、設定温度と室温は一致しないことがあります。

# おはよう・おやすみ運転のしかた

## おはよう運転

おはよう運転・・・セットした時間が経過すると自動的に運転を開始します。(入タイマー)

### 1～3の手順で行ってください。



**1 運転スイッチを押す**

運転中におはよう運転を停止するときには**2**の操作から行ってください。

**2 おはようスイッチを押す**

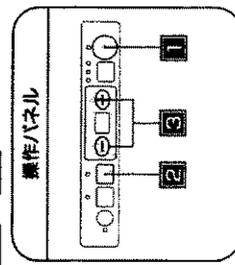
(初めて使用するとき、タイマー時間は**00**に設定されています。)

タイマー時間	設定単位	デジタル表示
30分～9時間	30分	0.5～9.5
10時間～24時間	1時間	10～24

## おやすみ運転

おやすみ運転・・・セットした時間が経過すると自動的に運転を停止します。(初タイマー)

### 1～3の手順で行ってください。



**1 運転スイッチを押す**

運転中におやすみ運転を停止するときには**2**の操作から行ってください。

**2 おやすみスイッチを押す**

(初めて使用するとき、タイマー時間は**00**に設定されています。)

タイマー時間	設定単位	デジタル表示
30分～9時間	30分	0.5～9.5
10時間～24時間	1時間	10～24

### お知らせ

●おはよう運転とおやすみ運転を両方セットしたいときは「おやすみ運転」の順では「おはよう運転」の順にセットしてください。(「おはよう運転」/「おやすみ運転」の順ではタイマーセットできません。)

### 3 設定スイッチを押す

おはよう運転の時間を調整したいときは、この操作は必要ありません。

おはようランプが点滅している間に設定してください。

### 解除したいとき

おはようランプが点滅している間にタイマーセットされます。

おはようランプが点滅している間にタイマーセットされます。

### 3 設定スイッチを押す

おやすみ運転の時間を調整したいときは、この操作は必要ありません。

おやすみランプが点滅している間に設定してください。

### 解除したいとき

おやすみランプが点滅している間にタイマーセットされます。

おやすみランプが点滅している間にタイマーセットされます。

### お知らせ

●おはよう(おやすみ)運転セット後にタイマー設定時間の確認やタイマー設定時間の確認やタイマー設定時間の確認をしないときは、おはよう(おやすみ)運転のしかたの**2**から行ってください。(スイッチを押すとタイマー設定時間が表示されます。)

# 点検・お手入れ

## 点検

点検項目	処 置
電源プラグコンセントのまわりにほこりがたまっていませんか？	電源プラグを抜き、乾いた布でほこりをふき取ってください。
電源コードがいたんでいませんか？	お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。

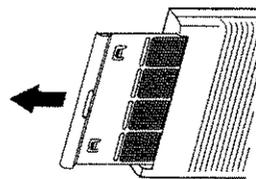
## お手入れ

お手入れの前に必ず運転を停止し、本体が冷えた後電源プラグを抜いてから行ってください。

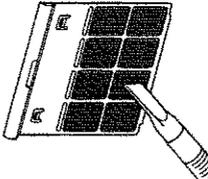
### エアフィルター

- ゴミやほこりなどでフィルターが詰まると温風の流れがさがまげられ暖房効果が悪くなります。通常1週間に1回程度、次の要領で掃除してください。

**1** エアフィルターを取り出してください。



**2** エアフィルターについているほこりを掃除機で吸い取ってください。

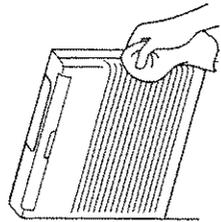


- ※汚れがひどい場合は水で軽く洗い、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。
- タフシのような固いものは使用しないでください。傷の原因になります。
  - エアフィルターは火であぶったりして乾かさなでください。変色・変形の原因になります。
  - エアフィルターをはずしたまままで運転しないでください。機器の故障の原因になります。
  - エアフィルターを正確に曲げたり無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。

## お手入れ

### 外表

- 外表の汚れは、やわらかい布でからぶきしてください。汚れのひどいときは、やわらかい布をぬるま湯にひたし、よく絞ってからふいてください。
- ガンリン・シンナー・ベンジン・みがき粉・化学薬品などはプラスチックをいためますので絶対に使用しないでください。

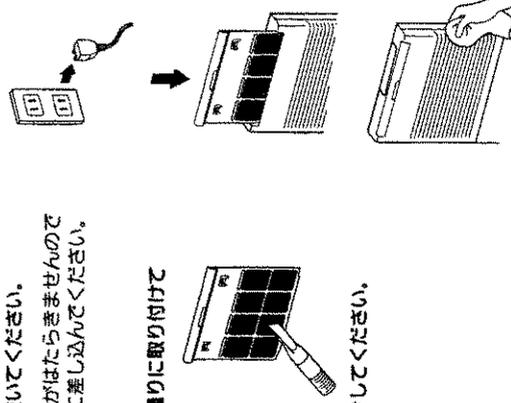


## ご使用シーズンが終わりましたら

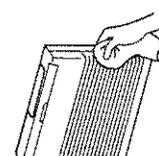
**1** 電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源プラグを抜くと、凍結予防がはたきませんので冬期は電源プラグをコンセントに差し込んでください。

**2** エアフィルターを掃除して元通りに取り付けてください。



**3** 外表をやわらかい布でからぶきしてください。



## 故障かな?と思ったら

■故障かな?と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	処置方法
●運転スイッチを操作しても動かない。 (ランプが点灯しない)	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ●室内ブレーカーがOFFになっていませんか? ●設定温度が室温よりも低くなっていませんか? ●運転スイッチを入れたばかりではありますか? ●熱源機は動いていますか?	●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ●ブレーカーをONにしてください。 ●設定温度を上げてください。 ●そのまましばらく待つてください。室温が上がるまで約2分かかります。 ●熱源機の取扱説明書に従ってチェックしてください。
●暖まりが良くない。	●エアフィルターが目詰まりしていませんか? ●取出口が障害物で妨がっていませんか?	●エアフィルターを掃除してください。 ●障害物を取りのぞいてください。
●デジタル表示部に「31」「32」のエラー表示が出る。	●運転スイッチを押してエラー表示を解除し、再運転してください。	●エラー表示を繰り返す場合は修理が必要です。 (エラー-31=室温サーミスタ故障) (エラー-32=温水サーミスタ故障)

■次の場合は故障ではありません。

こんなとき	お答えします
●電源運転開始時や停止後にキシミ音が出る。	●内部の部分などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。 ●気温が低いときに凍結防止機能がはたらき温水配管内の水が循環するために発生する音です。

●以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、わからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。  
不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

## アフターサービス

サービスの「故障かな?と思ったら」を見て、

- 1ページを確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。
- なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名 ファンコンベクター
2. 型番名 FC1501またはFC2001
3. 故障または不具合の内容 (ご不明な点も併せて)
4. ご住所、お名前、電話番号、連絡先 (できるだけ詳しく)

**保証、補修について**

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に相談してください。
- 修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

**補修用性能部品の最低保有期間**

- 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後10年です。
- その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますのでご了承ください。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

品名	ファンコンベクター(壁掛型)
型式	FC1501
電源	単相AC100V・50/60Hz
標準電圧能力	1.7kW
消費電力	1,500kcal/h
風量	32/35W
送風能力	2.4m <sup>3</sup> /min
送風距離	2.0L/min
送風抵抗	7kPa
送風速度	0.7m <sup>3</sup> /h
送風音	38dB(A)
送風調節	自動/強/弱
設置接続口(入・出口)	クイックアッサー接続
外形寸法	高さ890mm×幅385mm×奥行80mm
製品質量	約10kg

- 標準送風能力とは、上記標準送風量(2.0L/min)によって得られる送風時の能力(入口温水温度一吸込空気温度=60deg)です。
- 室温および85℃以上の温水には使用できません。
- 加温線の取り付けはできません。